

すぎのめ 地域包括支援センターだより

令和 5年12月発行 No21 発行元: 杉妻地域包括支援センター

世界アルツハイマー月間イベント開催



オレンジリングは認知症サポーターの目印です。認知症の人と家族を温かく見守る「応援者」であり、温かさを感じさせるオレンジ色は「手助けします」という意味をもつともいわれています。



今年度の世界アルツハイマー月間イベントとして、福島市ではふくふくオレンジフェスタ、無線鉄塔ライトアップ、RUN伴ふくしま2023、「ぼけますから、よろしくお祈りします。」上映会が開催され、杉妻地域包括支援センターではRUN伴ふくしま2023と「ぼけますから、よろしくお祈りします。」上映会に参加させていただきました。

認知症になっても安心して生活することができるよう、地域全体で当事者の方々への声かけなど、それぞれが実行していけると良いですね！



【豆知識】世界アルツハイマー月間とは？

1994年9月、スコットランドにて国際アルツハイマー病協会が開催され、開催初日を「世界アルツハイマーデー」としました。認知症に関する意識の向上や世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。

(厚生労働省ホームページより)

4年ぶり！太平寺町会敬老会

福島トヨタ自動車（株）4階大会議室



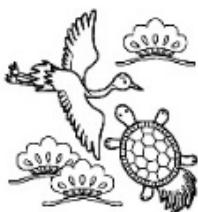
祝
お慶びを
申上げます

太平寺町内の77歳以上の方、27名が参加されました。

祝辞と米寿記念品贈呈後には、舞踊、スコップ三味線、奇術、きずな連による阿波踊りが披露され、会場は皆さんの笑顔であふれていました。

町会長・役員、民生委員の方々が協力し、喜寿や米寿を迎える先輩方に『楽しく素敵な時間を届けたい！』という思いが詰まった会でした。

これからも皆様のご多幸と笑顔で過ごせる日々を、お祈り申し上げます。



あさひ台で指定避難所確認徒歩訓練を実施



2班に分かれ目的地に向け出発

9月3日、晴天の日にあさひ台で「指定避難所確認徒歩訓練」を実施いたしました。東日本大震災の際に避難先がわからず混乱した経験から、あさひ台町内の指定避難場所は蓬萊学習センターで、実際に歩いて確認しよう！ということで約2.2kmの道のりを歩く訓練を行いました。

町内会長の掛け声で未就学児から高齢の方34名で集会所をスタートし、約40分ほどで目的地に全員無事到着。参加者は「あら、久しぶり！」と顔を合わせたら笑顔があり、「遠いと思ったけど話してたらあつという間だった。」という感想が聞かれました。地域での支え合いを実感できる良い体験となりました。



家族みんなで参加



目的地に続々到着

いざという時の避難場所・経路を確認して住んでいて良かったと思える町に！

弥生つむぎの会で「看病のための在宅基礎講座」開催



誰もが避けては通れない終末期、看取りのためのお話を、ふくしま在宅緩和ケアクリニックの橋本先生より3回に渡って弥生つむぎの会で講義していただきました。実体験を基に教えていただき、参加された皆様も自分事と捉えながら熱心に聴講されました。第3回では、飲み込み困難時のトロミ剤の使用を実際に手に取り学びました。



弥生つむぎの会では毎週水曜日にいきいきももりん体操にも取り組んでいます

